



すべての人においしさとしあわせを。

株主通信

第54期報告

2022年4月1日～2023年3月31日

**みんなが笑顔になれる
店づくり、職場づくりをめざして、
私たちは挑戦を続けます。**

代表取締役社長

判治 孝之



株主の皆様には日頃より当社の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。当社第54期の株主通信をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当社は、日本人の食のスタイルが大きく変化した「外食元年」とも呼ばれる1970年（昭和45年）7月に創業いたしました。「手づくり」のオリジナルチキンを提供するケンタッキーフライドチキン（以下「KFC」）を展開、安全・安心でおいしい「食」をご提供することでお客様や社会に貢献することを使命とし、「おいしさ、しあわせ創造」を企業理念に掲げております。

当社グループでは、2021年4月に2023年度を最終年度とする中期経営計画『第二の創業 これから50年の持続的成長に向けて』を策定し、主力のKFC事業においては、「お客様に信頼され、愛されるブランドへ」を目指す姿として位置付け、引き続き持続的なブランド成長、企業価値の最大化を図るべく活動を展開しております。積極的な新規出店、ブランド力の維持・向上を目的とした既存店舗の改装促進、お客様の利便性向上を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を重要施策と位置付けております。

当連結会計年度におけるKFC事業では、更なる日常化の推進をテーマに掲げ、「オリジナルチキン」を中心とした定番商品の磨き込みやランチメニューの拡充、あらゆる場所や時間帯でのニーズに合った商品及びサービスを提供いたしました。定番の「トクトクパック」を始め、「2種類選べる!1000円パック」といったお得感のあるメニューやバジルレモンツイスターを加えたランチメニューの拡大、前年度に引き続き、「レッドホットチキン」「にんにく醤油チキン」などの人気商品のほか、「レッドホットスティック」「ブラックホットチキン」などの辛口チキンの投入、「ナゲット10ピース半額」「カーネルクリスピー3ピース半額」による期間限定販売など、お客様のニーズを捉えた商品を訴求し大変ご好評をいただきました。2022年10月からは、これまでのサンドの名称を「バーガー」へと改称し、「辛口、チーズ、ダブル」3種類を加えた定番バーガー5種類へとバリエーションを拡大させた「バーガーリニュー

アル」を実施いたしました。その後もバーガー新商品の投入を展開することで知名度が飛躍的に向上し、下半期以降の好調なチェーン売上高につながりました。プロモーション活動では、おいしさや楽しさにより正直且つ“刺激的”なブランドへのアップデートをするべく、新たなCMキャラクターを迎えコミュニケーションを一新しました。更には、デジタルメディアへの広告・PRの促進やデリバリーへの対応強化、オンラインオーダーの整備、データの活用といったデジタル戦略を加速させてまいりました。

出店につきましては、「もっと近くに、より快適に」の実現に向けて、テイクアウト専門店やドライブスルー特化型店舗の出店、改装によるスプリットカウンターやセルフレジの設置など、様々な形態での店舗開発を進めてまいりました。

また、新型コロナウイルス感染症が落ち着きはじめるなか、店舗オペレーションの動作一つひとつを確認、スキルアップすることでピープルビジネスの基盤を再強化させるなど、品質（Quality）、サービス（Service）、清潔さ（Cleanliness）、おもてなしの心（Hospitality）をもって接する「QSC×H」の向上に努めました。ブランドの資産である「人材」の育成強化のため、誰もがいきいき働ける成長・活躍を支える制度や、仕事と生活の両面からサポートできる仕組みづくりなど、職場環境の整備を行い、事業成長の基盤拡充を進めました。

この他にも、プラスチック使用量削減を始めとした地球環境を守る取り組みを推進いたしました。学校給食支援のほか、フードバンクへ寄付する活動やフランチャイズ各社との協力によるこども食堂等への支援活動の拡大など、企業理念「おいしさ、しあわせ創造」の下、「食」を通じた地域社会への貢献につながる諸施策を実行してまいりました。

これまで培ってきた良き伝統を継承しつつも、既成概念にとらわれない新たな発想の下、今後も「食」への楽しみ方をご提案することで、更なる成長と発展を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループの活動にご期待いただくとともに、ご支援・ご愛顧賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

もっと近くに、
より快適に

KFCの記念となる 1200店舗目が誕生しました!



KFCは「地域を支え、人を支える」ブランドであるために、各地域での積極出店を含めこれからも様々な挑戦をし続けてまいります。

KFCミーナ天神店（福岡市）
2023年4月28日オープン

KFCを エブリデイブランドへ

カーネル・サンダースから受け継いできた“誰にも真似できないおいしさ”や“おもてなしの精神”にこだわり、引き続き、お客様の体験価値の向上に努めてまいります。

KFCミーナ天神店 永友店長



1200号店記念プレート



博多どんたくカーネル

※期間限定

右から
JR九州ファーストフーズ株式会社 永田史朗社長
日本KFCホールディングス株式会社 判治孝之社長

第54期(2023年3月期)連結決算のポイント

POINT ①

連結売上高999億2千6百万円(前年同期比102.5%)、営業利益36億2千2百万円(同59.3%)、経常利益43億4千4百万円(同62.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益24億8千9百万円(同54.6%)。

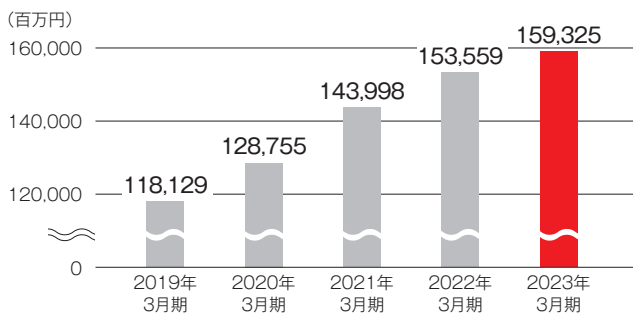
POINT ②

KFCブランド全体のチェーン売上高は1,593億2千5百万円(前年同期比103.8%)。上場以来最高。

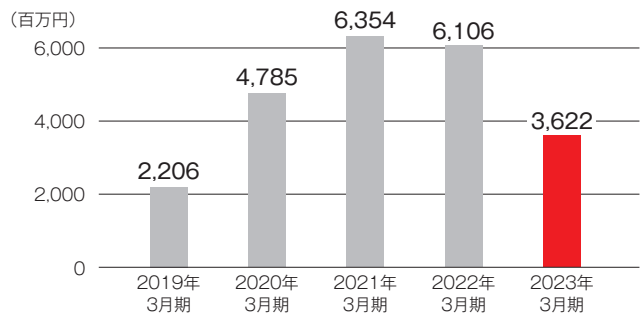
ACHIEVEMENT SUMMARY 業績サマリー

●5か年業績推移

KFCチェーン売上高



連結営業利益



| 決算期 | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|-------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 財務関連データ(百万円) | | | | | |
| 売上高 | 74,344 | 79,634 | 89,652 | 97,520 | 99,926 |
| 売上総利益 | 32,037 | 34,959 | 38,698 | 40,909 | 40,531 |
| 営業利益 | 2,206 | 4,785 | 6,354 | 6,106 | 3,622 |
| 営業利益率(%) | 3.0 | 6.0 | 7.1 | 6.3 | 3.6 |
| 経常利益 | 2,975 | 3,252 | 5,498 | 6,939 | 4,344 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,055 | 1,533 | 2,805 | 4,557 | 2,489 |
| 総資産 | 38,420 | 38,012 | 42,694 | 47,761 | 49,077 |
| 純資産 | 21,385 | 21,807 | 23,620 | 26,750 | 27,883 |
| フリーキャッシュ・フロー | 5,170 | 3,307 | 4,796 | 5,449 | 1,293 |
| 財務指標(%) | | | | | |
| 自己資本当期純利益率(ROE) | 9.8 | 7.1 | 12.4 | 18.1 | 9.1 |
| 自己資本比率 | 55.7 | 57.4 | 55.3 | 56.0 | 56.8 |
| 配当性向 | 54.4 | 72.9 | 47.8 | 29.4 | 44.9 |
| 1株当たりデータ(円) | | | | | |
| 1株当たり当期純利益(EPS) | 91.99 | 68.62 | 125.50 | 203.94 | 111.41 |
| 1株当たり純資産(BPS) | 956.80 | 975.69 | 1,056.53 | 1,197.62 | 1,247.83 |
| 1株当たり配当金 | 50.00 | 50.00 | 60.00 | 60.00 | 50.00 |

(注) 2021年3月期の1株当たり配当金60円には創業50周年記念配当10円を、2022年3月期の1株当たり配当金60円には特別配当10円を含んでおります。

CORPORATE DATA 会社概要 (2023年3月31日現在)

●会社の概要

設立 1970年7月4日
資本金 72億9,750万円
本社 〒220-8586
神奈川県横浜市西区みなとみらい
四丁目4番5号
Tel : 045-307-0700
Fax : 045-307-0624
店舗数 KFC 1,197店

●役員 (2023年6月20日現在)

代表取締役社長 判治 孝之
取締役専務執行役員 蜂谷 由文
取締役専務執行役員 野村 聖
取締役 高田 慎也
社外取締役 田口 泰
社外取締役常勤監査等委員 柴田 裕一
社外取締役監査等委員 砂川 佳子
社外取締役監査等委員 吉本 清志

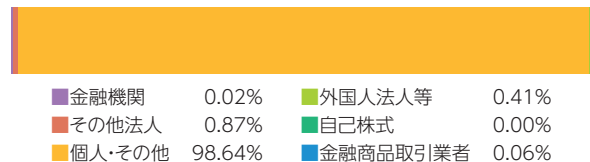
STOCK INFORMATION 株式の状況 (2023年3月31日現在)

●株式数及び株主数

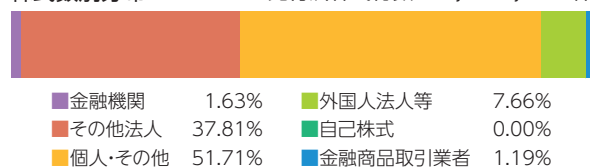
発行可能株式総数 49,953,000株
発行済株式の総数 22,423,761株
株主数 32,684名

●株主分布状況

所有者別分布 株主数 32,684名



株式数別分布 発行済株式総数 22,423,761株



●大株主 (上位10位/千株未満切り捨て)

| 株主名 | 持株数(千株) | 議決権比率(%) |
|--|---------|----------|
| 三菱商事株式会社 | 7,875 | 35.14 |
| 日本KFCホールディングス フランチャイズオーナー持株会 | 166 | 0.74 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 | 161 | 0.71 |
| JP MORGAN CHASE BANK 385781 | 137 | 0.61 |
| STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234 | 132 | 0.58 |
| SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT | 113 | 0.50 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 110 | 0.49 |
| JPモルガン証券株式会社 | 94 | 0.41 |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) | 86 | 0.38 |
| DFA INVESTMENT TRUST COMPANY-JAPANESE SMALL COMPANY SERIES | 82 | 0.36 |

ホームページのご紹介



日本KFCホールディングス株式会社
<https://japan.kfc.co.jp/>

日本KFC



ケンタッキーフライドチキン
ホームページ
<https://www.kfc.co.jp/>

KFC MOBILE



ケンタッキーフライドチキン公式アプリ
<https://www.kfc.co.jp/app/>

KFC公式アプリ

サステナビリティ推進に向けて

社会を元気にするレシピを。

人、地域、地球を豊かにつなぎ、世界をもっと元気にしたい。

そのための活動レシピをつくり、実践することが私たちの使命です。

地球の資源や食材を無駄なく循環させ、食と食文化の発展につなげる。

店舗と地域の絆を深め、働く人、集う人、みんなの活力を地域ごとに引き出す。

多彩なハーブやスパイスの組み合わせで、独自のおいしさを創り出すように、

様々な活動レシピをつくり、社会に元気を巡らせます。



Food

オリジナルチキンのある
安全・安心で豊かな食文化をつなぐ



People

誰もが自分らしい働き方を実現し、
一人ひとりの可能性をつなぐ



社会を元気にするレシピを。

食材や資源を
無駄なく循環させ
豊かな食文化を
未来へつなぐ

KFCに関わる
すべての人と地域の
活力と可能性を
未来へつなぐ



Planet

持続可能な原料調達と
資源の循環で地球環境をつなぐ



Community

店舗と地域の絆をつくり
あらゆる世代の活力をつなぐ

株主優待のご案内

当社グループは、株主の皆様からのご支援に感謝の意を表するとともに、当社グループ事業へのご理解を深めていただくため、下記の株主優待制度を設けております。

有効期限変更のご案内

株主の皆様の利用機会の拡充及び利便性の向上を図るため、株主優待券の有効期限を変更(延長)させていただくことといたしました。2023年3月31日現在の当社株主名簿に記録された当社株式1単元(100株)以上保有されている株主様から対象といたします。

| 基準日 | 発行時期 | 有効期限 | |
|---------|---------|---------|---------|
| | | 変更前 | 変更後 |
| 毎年3月31日 | 毎年6月下旬 | 12月31日 | 翌年3月31日 |
| 毎年9月30日 | 毎年12月下旬 | 翌年6月30日 | 翌年9月30日 |

対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在の当社株主名簿に記録された当社株式1単元(100株)以上保有されている株主様を対象といたします。

ご優待内容

下記の通り、ご利用可能な商品券を贈呈いたします。

| 保有株数 | 贈呈内容(半期ごと) | |
|-----------|------------------|------------------|
| | 株式継続保有期間 3年未満 | 株式継続保有期間 3年以上 |
| 100株~299株 | 500円 | 1,000円 |
| 300株~499株 | 1,500円 | 3,000円 |
| 500株~999株 | 2,500円 | 5,000円 |
| 1,000株以上 | 5,000円 | 10,000円 |

ご利用方法

- 株主優待券は国内のKFC店舗(下記店舗ではご利用いただけません)でご利用いただけます。
- 有効期限やご使用上の注意は券の裏面に記載しております。
- その他、譲渡制限等の制約はございませんので、ご家族またはご友人の方々へおすすめいただくこともできます。
- ご注文時に株主優待券がある旨をお伝えください。

下記のKFC店舗ではご利用いただけませんのでご了承ください。

(2023年3月31日現在)

| | | | |
|----|---------------|----|--------------|
| 宮城 | 楽天生命パーク宮城店 | 兵庫 | 甲子園球場店 |
| 埼玉 | さいたまスーパーアリーナ店 | 福岡 | 小倉競馬場店 |
| 東京 | 味の素ポケットガーデン店 | | 福岡PayPayドーム店 |
| 京都 | JRA京都競馬場店 | | |

株主メモ

| | |
|--------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日~翌年3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年9月30日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年3月31日 |
| 定時株主総会 | 事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に招集。 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL: 0120-232-711(通話料無料) |
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所スタンダード市場 |
| 公告方法 | 電子公告により行う。 公告掲載URL https://japan.kfc.co.jp/ (やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。) |

各種手続きについて

特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、記載の特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

配当金について

配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けください。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。なお、配当金を証券口座でお受取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

単元未満株式の買取請求及び買増請求

- お手続きの窓口●

証券会社をご利用の
株主様
↓
口座を開設されている
証券会社等

特別口座に記録された株式を
ご所有の株主様
↓
三菱UFJ信託銀行 証券代行部
☎0120-232-711

株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

株式等の税務関係の手続に関しましては、マイナンバーのお届出が必要です。お届出をされていない株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

